



あすなろの木



病後児保育室 「あすなろ」だより

2024年4月〈NO.226〉

山鹿市病後児保育室

電話番号 43-1281

保育時間 月～土曜日

午前8時から午後6時まで

(祝日・年末年始を除く)

桜の花も満開を迎え、色とりどりにさまざまな花が咲きほこる美しい季節になりました。

入園や入学など新しい生活やお友達との出会いに、心も弾んでいらっしゃることでしょう。早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身につけ元気に過ごしましょう。



3月の「あすなろ」利用状況

上気道炎	: 11人
ヒトメタニューモウイルス	: 10人
インフルエンザ	: 5人
中耳炎	: 1人

合計 : 27人

感染症情報

3月24日時点の熊本県の感染症情報では、インフルエンザが818件と一番多く、次に新型コロナウイルス感染症335件、感染性胃腸炎307件の順で報告されています。

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の報告は減少傾向にありますが、引き続き基本的な感染対策、①場面に応じたマスクの着用②こまめな手洗いやうがい・換気等の徹底により、感染を予防しましょう。

(熊本県感染症週報より)

ある日のできごと

1歳3ヶ月のHちゃんが、ママに抱っこされて入室しました。少し不安気ですが泣かずにママの腕の中にグューッと抱かれています。

「さあ、ママはお仕事だよ～」とHちゃんを受け取ると、予想通りHちゃんは大泣きしてしまいました。

優しく語りかけながらしばらく抱っこしているとやがてHちゃんも落ち着いてきました。

準備したおもちゃを見せながら、動かしたり音を立てたりすると「あれあれ～?!」Hちゃんは泣きながら手足で払いのけてしまいました。少し落ち着いたところで今度は、絵本「いないいないばあ」の読み聞かせをすると・・・なんと!! Hちゃんは(いないいない・・・)

「ばあ!」と突然大きな声で発声!

繰り返される文章の「ばあ」に反応してその度に大きな声を出します。ページを開くたび「ばあ」というのを楽しみに待っているかのようです。本当にこの絵本が大好きなんだなぁと思いつつ、Hちゃんと何度も楽しみました。

～あすなろ川柳～
泣き顔も
大好き絵本で
この笑顔



ヒトメタニューモウイルスに注意しましょう

あすなろでは、2月からヒトメタニューモウイルスと診断された児童の利用が増加しています。

【ヒトメタニューモウイルスとは】

ヒトメタニューモウイルスは呼吸器に炎症を引き起こす病気です。ヒトメタニューモウイルスは一般的にあまり聞き慣れないウイルス名だと思えますが、2001年にオランダの研究グループが発見して報告した比較的歴史の浅いウイルスです。

ヒトメタニューモウイルスは感染力が非常に強く、くしゃみや咳による飛沫感染や、ウイルスが付いた手や鼻水を拭いたタオルなどによる接触感染で広がります。保育園や幼稚園、小学校、家族内で集団感染を起こしやすいです。

一年中感染する可能性はありますが、中でも3月から6月が多く、ほぼ毎年流行がみられます。2歳までに50%くらいの子供もが、10歳までにすべての子供もが一度は感染するといわれています。

【潜伏期間】

4～6日です。ウイルス排出は症状が出てから1～2週間持続するため、この期間は他人に感染させる可能性があります。

【症状】

数日続く発熱、長引く咳が特徴です。喘鳴が目立ち、RSウイルスの症状と酷似していることもあります。また、場合によってはインフルエンザやマイコプラズマ感染症と区別がつかないこともあります。

【検査・診断】

重症化するリスクの高い乳幼児に対しては、インフルエンザのように専用の綿棒で鼻の奥から鼻水を採取する迅速検査が保険診療で認められており(6歳未満が対象)、15分程度で迅速に診断が可能です。

【治療方法】

ウイルスを直接攻撃する特効薬はなく、自然に治るまで症状を緩和する去痰薬などを使用することが多いです。高熱が持続し、飲食が困難になった場合や、息苦しさ(呼吸困難)が強い場合は入院が必要となります。

【予防方法】

こまめな手洗いやうがい、換気をすることです。

<お知らせ>

4月から新しく、森(保育士)があすなろのスタッフになりました。よろしくお祈りします。